

建交労 ひかい

2018年10月号

発行：建交労 No.175

岐阜農林建設連合支部

〒501-4234

郡上市八幡町五町1-4-15

電話 0575-67-1582

すべての労災・職業病の根絶をめざす

ほぼ満席となり熱気にあふれた会場（神岡町公民館大ホール）



なくせじん肺全国キャラバン出陣式大成功！
全国から300人が神岡に集結

じん肺とアスベスト被害の 月27日、神岡じん肺裁判の
根絶をめざす「第29回全国 被告企業がある飛騨市神岡町
キャラバン」の出陣式が、9 で開催され、東濃分会や岐阜

分会の参加を含め
全国から300人
が集結し大成功し
ました。

集会では主催者
を代表し、キャラ
バン実行委員会の
田中弁護士が「全
国キャラバンの出
陣式を神岡で行う
ことは、じん肺根
絶と公害闘争の原
点を再認識する意
義がある」とあい
さつ。イタイイタ
イ病訴訟弁護団の
豊田弁護士から
「外に向け公害を



デモの先頭に立つ小北さん（左）と河合弁護団長（右）

ばらまき、内に労災を繰り返す根っこは同じ、三井金属の加害責任は明らか。がんばって、がんばって、がんばりぬけば必ず勝利できる。」とのメッセージが寄せられました。

集会后、参加者全員で町内をデモ行進し「三井金属は原告に謝罪せよ！」の声を響かせ、神岡裁判の早期解決を訴えました。

キャラバン出陣式終了後、

「じん肺根絶のつどい」で交流深める

関西アスベスト裁判の勝利判決と 北海道住石の和解解決に続く

キャラバン出陣式終了後、午後6時から場所を高山市に移し、「じん肺根絶のつどい」が行われ会場いっぱい

の156人が参加しました。つどいでは、直前に大阪高裁で勝利判決を勝ち取った。つどいでは、直前に大阪高裁で勝利判決を勝ち取った。つどいでは、直前に大阪高裁で勝利判決を勝ち取った。



あいさつする神岡弁護団のみなさん（前列）



コント「麦畑」を熱演する2陣原告の川上さん夫妻

続けた企業責任が認められる画期的な判決でした。また、住石じん肺訴訟はそれまでの裁判によらない自主解決の流れを企業側が突然翻しことからはじまったものでしたが、原告団と弁護団の徹底した論戦と立証活動によつて和解が成立したものです。神岡じん肺訴訟原告団の水本団長は「私たちは二つの勝利に励まされると同時に、そのたたかいの経験に学び一日も早い解決めざす」と決意を語ります。

川上夫妻のコント「麦畑」 全国から拍手喝采

つどいでは、2陣原告の川上晋さん夫妻による「麦畑」に合わせて踊るコントが披露され会場を爆笑の渦に巻き込みました。



神岡鉱業所前で抗議の声を上げる原告・家族会・支援者



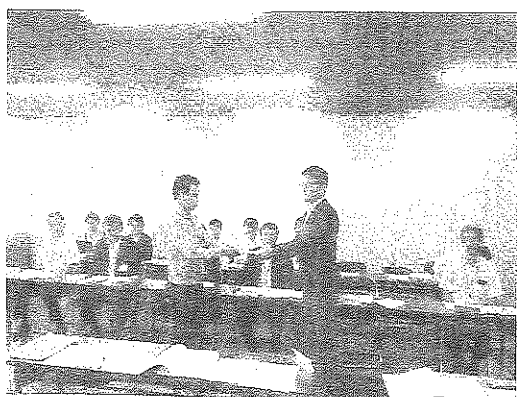
飛騨市要請に駆けつけた北信越労職の仲間＝飛騨市役所

第29回じん肺キャラバンがスタート

岐阜県・労働局・経産省に要請

神岡での出陣式を受け、じん肺とアスベスト被害の救済、すべての労災職業病根絶をめざす全国キャラバンがスタートしました。

10月1日には要請団が岐阜県庁・岐阜労働局・経産省保安監督部を訪れ、じ



大城戸労働雇用課長（右）に要請する太田副委員長

ん肺やアスベスト被害者を大幅に減少させるための提言を提出しました。岐阜県では県議会の開会中でした。担当課長らが対応、県の「アスベスト使用建物の台帳をつくり、現状把握に努



岐阜労働局にすべての労災職業病の根絶を要請

めていきたい」と回答しました。また、岐阜労働局では、「トンネル現場での時間外労働が常態化しないよう、粉じん暴露時間を短縮すべきとの観点を監督官に伝える」と約束しました。

みて・みて・聞いて

(その13)

神岡じん肺原告の落伏清造さん(75)の趣味は絵

画と囲碁です。写真の絵は鉛筆と綿だけで絶妙にぼかしながら描いた自信作です。また、優勝カップは南吉城本因坊戦で見事優勝したときに贈呈されたもので、地元では「名人」と呼ばれているとかいいます。

中学校の同級生だった奥さんの紀代子さん(左)は「私が若いとき腎臓病で

この日の行動には東濃分会や神岡原告ら15名に加え、北信越労職福井分会の宇野書記長、神岡じん肺訴訟弁護団の河合団長、岡本事務局長、小林弁護士も参加しました。

入院しその後も養生していましたが家事や育児をやってくれる優しい夫です。」とベタ褒めでした。



写真では落伏さんの自信作が不鮮明なのがとても残念!

2018年9月の活動報告

- 5日 全国キャラバン出陣式記者発表：岐阜合同法律事務所
全国キャラバン出陣式参加要請：岐阜県・全建総連他
- 6日 第10回執行委員会：郡上市文化センター
- 8日 全国キャラバン出陣式参加要請：飛騨市・高山市市会議員
全国キャラバン出陣式チラシ配布：神岡町地域
- 9日 建交労県本部執行委員会：組合事務所
- 11日 東濃分会会議：笠原町中央公民館
- 14日 全国キャラバン出陣式取材依頼：飛騨地区マスコミ各社
- 18日 全国キャラバン出陣式第4回現地実行委員会：高山市
- 19～20日 トンネルじん肺根絶第13回総会：東京
- 21日 神岡じん肺訴訟弁護団会議：岐阜合同法律事務所
- 27日 全国キャラバン出陣式：神岡町公民館
- 28日 全国キャラバン各自治体要請：岐阜県・飛騨市・高山市等

2018年10月の予定

- 1日 なくせじん肺全国キャラバン要請：岐阜県・岐阜労働局・経産省
- 4日 第11回執行委員会：郡上市文化センター
- 5日 亀井さん行政訴訟打合せ：豊橋
- 10日 神岡じん肺訴訟原告団会議：古川中央公民館
- 12日 神岡じん肺訴訟弁護団会議：岐阜合同法律事務所
- 23～24日 なくせじん肺全国キャラバン集結東京行動：東京
- 31日 神岡じん肺訴訟口頭弁論：岐阜地方裁判所

編集後記

秋祭りが行われた。50軒に満たない集落ではあるが、お宮は平安時代につくられたそう。伝統の催事の後は、恒例の餅まき。友人らと「膝が痛いもんで拾えるやるか」などと牽制しながら、始まればもう夢中。私たちおばさん軍団は力の限りを尽くし拾いまくる。今年の成果は23個、34個の強者も……。一緒に行つた娘が「お母さん1個拾えた！」と言う。何っ！1個だど！この子は生きていく力が無いのかと不安になる。見ればよその娘たちも1個2個、そんな若い娘らに近所のおっさん連中は「おじさんのを上げるよ」ふん、私だって昔は若く可愛かったんだ。
(編集委員・兼山)